

学校支援会報

■令和 2年1月31日発行 第10号 ■編集 学校支援地域本部事業 一関市学校支援事業室根地域支部

和楽器のおもしろさ 体験!

室根中学校で1月27日、奥野幸市さんにボランティア講師を依頼し、1年生と2年生の「箏」の学習に合わせて、和楽器講習が行われました。

講習は、それぞれの音楽の授業で行われ、はじめに、子どもたちがこれまで練習してきた箏曲「さくらさくら」を演奏し、奥野さんから、よりよい演奏になるようなアドバイスをいただきました。その後、奥野さんの横笛にあわせて、「さくらさくら」を合奏しました。横笛が入ることで、華やかで賑やかな感じになり、箏だけの演奏では味わえない、深みや広がりのある音色を感じることができました。

次に、奥野さんに、地域の伝統と伝承についてのお話や、笛や尺八などの種類、扱い方や吹き方などのお話をいただきました。また、奥野さんが持参した横笛や尺八をお借りして、音を出す体験もさせていただきました。子どもたちからは、「難しかったけれど、楽しかった!」「音が出たときは、うれしかった!」などの感想が聞かれました。

最後に、奥野さんの横笛演奏を鑑賞し、講習を終えました。

お忙しい中、ご協力いただいた奥野さん、本当にありがとうございました。



子どもたちが 箏を 演奏



奥野さんが 横笛演奏を 披露



横笛体験



尺八に 挑戦!

庭木の保護に! 病虫害防除作業

1月18日、室根地域の小中学校で、庭木の病虫害防除作業が行われました。

当日は、天候にも恵まれ、むろね山野草の会(代表:小山仁)の会員のみなさん7名が室根市民センターに集まり、軽トラックに積んだタンクと背負い式タンクに薬剤を準備した後、各学校を回り、噴霧

器で薬剤を散布しました。

毎年、この時期に行われる作業ですが、冬場、休んでいる木に薬剤を散布することで、木を痛めることもなく、効き目もよいそうです。

今年も、お忙しい中、また寒い中、作業していただきありがとうございました。



フェンス裏の木々にも(西小)



校庭周辺をぐるりと(西小)



1本1本丁寧に(室中)



ホースを伸ばし広範囲に(東小)

ご当地グルメで まちおこし!

室根東小学校で12月20日、6年生の「総合的な学習の時間」に、地域学習の一環として「いちのせきハラミ焼なじょったべ隊」のみなさんによる出前授業が行われました。

講演は鶏総裁の山本郷さんに、焼き方講習は頭鶏の星和行さんに講師をしていただきました。

前半の講演では、山本さんが、「ご当地グルメでまちおこし」と題して「いちのせきハラミ焼なじょったべ隊」の活動についてお話をしてくださいました。一羽から約20gしか取れないハラミ(腹膜)を特製の味噌だれで焼き上げたご当地グルメ「いちのせきハラミ焼」を開発し、全国各地のイベントに参加している様子や、巖美溪の郭公だんご「空飛ぶだんご」をイメージした「空飛ぶハラミ焼」や「いちのせきハラミ焼の歌・ダンス」などを取り入れ、工夫しながらPR活動を行っている様子を写真とともに紹介してくださいました。



まちおこしのお話を聞く 子どもたち

後半の焼き方講習では、星さんが、「ハラミ焼」の上手な焼き方を子どもたちに伝授。一人ひとりが、焼き方を体験し、焼きあがった「ハラミ焼」は、



焦がさないように……



あつあつ コリコリ おいしいね!

その場で試食しました。体験を終え、子どもたちからは、「おいしかった!」「楽しかった!」「焦げないように焼くのが難しかった!」などの感想が聞かれました。

お忙しい中、ご協力いただいた山本さん、星さん、おいしく、楽しい体験をさせていただき、本当にありがとうございました。

今年の干支は 何等賞?

室根西小学校で12月11日、ボランティアのみなさんにご協力いただき、今年最後となる、4回目の壁面装飾を行いました。

今回のテーマは、「干支」。おなじみの12匹のかわいい動物たちを、一度、台紙に配置して、全体のバランス考えながら位置を決め、干支の順番を徒競走で表現しました。

一つ一つ、土台をつけて丁寧に貼っていただいたおかげで動きが感じられ、とても楽しい、すてきな壁面に仕上がりました。

年間を通してご協力いただいたボランティアのみなさん、本当にありがとうございました。



「みんな 笑顔で ゴールイン!」

今年の干支は……? 答えは→

